

GIS Day in 中国 2018

12月6日(木)

《朝9:30受付開始》

広島大学・東広島キャンパス

URL : <https://home.hiroshima-u.ac.jp/ttanaka/gisday2018.htm>



「GIS Day」とは、GIS(地理情報システム)の理解と利用促進、地域のGISコミュニティの創出・拡大を目的として、米国で開始された草の根運動です。本年も、この「GIS Day」を中国地方(広島大学)で開催いたします。

なお、この「GIS Day in 中国」は、GIS資格認定協会のGIS教育認定を受け、受講者には所定の教育時間を受けた証明となる「受講証明書」を発行する予定です。

会場：裏面参照

参加費：無料・事前登録制

定員：80名

参加申込方法

以下の項目をご記入の上、E-mailにて、事務局(gisday.chugoku@gmail.com)宛にお申し込みください。

- 件名：「GIS Day参加申込」
- お名前・フリガナ
- ご所属(会社/団体名・部署)
- ご連絡先メールアドレス
- ご連絡先電話番号
- GIS体験講習 希望コース
- 懇親会参加の有無

プログラム

9:30	受付開始(午前の部：GIS体験講習)
10:00- 12:40	GIS体験講習(体験講習は定員になり次第、申込を締め切らせていただきます。) Aコース・・・体験講習「ArcGIS Desktop」(定員25名) Bコース・・・体験講習「ArcGIS Online」(定員25名)
13:00	受付開始(午後の部：講演会)
14:00- 14:05	開会挨拶 田中 貴宏(広島大学 大学院工学研究科/防災・減災研究センター)
14:05- 14:35	講演「地域レジリエンスを高めるための地理空間情報・GISの活用 -災害に強いまちづくりのために」 浦川 豪(兵庫県立大学 大学院減災復興政策研究科)
14:35- 15:35	出展企業プレゼンテーション、各大学ポスター紹介
15:35- 16:00	(休憩)・・・企業展示、ポスター見学
16:00- 16:30	事例紹介①「平成30年7月豪雨災害とGISの利活用」 酒井 秀宜(東広島市 政策企画部 情報政策課)
16:30- 17:00	事例紹介②「GISで見た広島県での平成30年7月豪雨災害」 川村 彩織(中電技術コンサルタント株式会社 情報事業部)
17:00- 17:30	学生報告①「災害ボランティアセンターでのGIS活用」横山 真(広島大学 大学院工学研究科) 学生報告②「住民参加型による災害の記憶と記録を可視化、共有する試み -1995阪神・淡路大震災、1938阪神大水害の事例を通して」 折橋 祐希(兵庫県立大学 大学院減災復興政策研究科)
17:30- 17:35	閉会挨拶
18:00- 19:30	懇親会(会費：2,000円)

企業展示(13:00～)(於：中央図書館ライブラリーホール)

(株)ジェクト、中電技術コンサルタント(株)、(株)パスコ、国土交通省国土地理院中国地方測量部(特別展示)

- 主催：「GIS Day in 中国 2018」実行委員会(広島大学大学院工学研究科 都市・建築計画学研究室内)
- 共催：広島大学 情報メディア教育研究センター、広島大学 防災・減災研究センター
- 後援：地理情報システム学会中国支部、日本地図学会、日本地理学会、日本地図センター、日本都市計画学会中国四国支部、東広島市
- 協賛：ESRIジャパン(株)、(株)エネルギー・コミュニケーションズ、(株)ジェクト、中電技術コンサルタント(株)、(株)パスコ

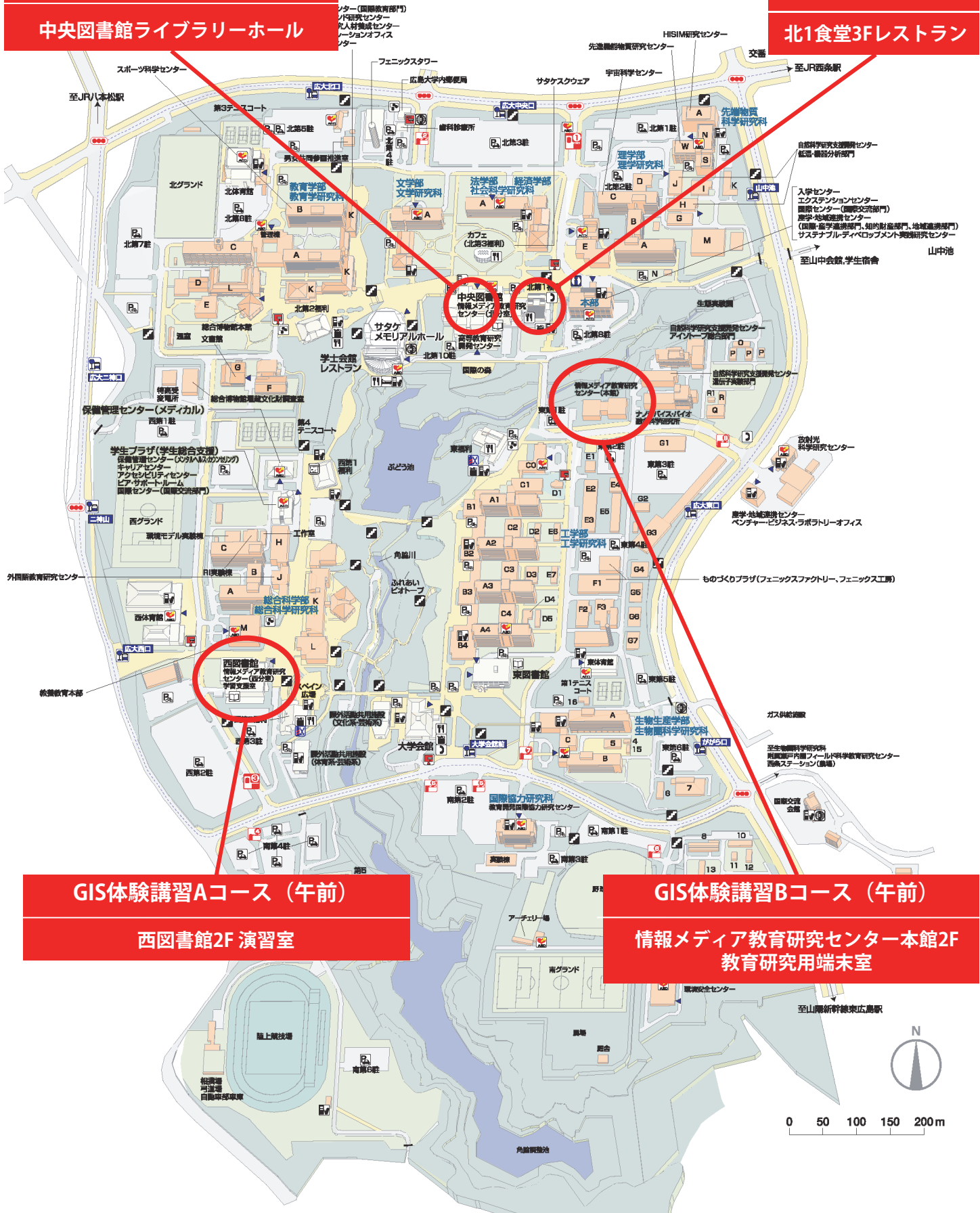
会場マップ

講演会 (午後)

中央図書館ライブラリーホール

懇親会会場

北1食堂3Fレストラン



GIS体験講習Aコース (午前)

西図書館2F 演習室

GIS体験講習Bコース (午前)

情報メディア教育研究センター本館2F
教育研究用端末室